

挿絵画家 moritaMiW × タオルメーカー楠橋紋織のコラボブランド
MiWさんのちょっと不思議であったかな絵とポエムがタオルやハンカチ、
くらしのアクセントになるステーションナリーたちに映しだされます。
毎日をもっとオシャレにハッピーに。しあわせの時間が流れます。



moritaMiW
ポーチ
ハンカチ

ゆるやかな物語の世界から不思議な生き物たちがちょこんと飛び出した刺しゅう。
ハンカチとして使えるのはもちろんのことポーチとしてメジャーやソーイング、
キャンディーやティーバッグ、リップやクリームなどなど、
ポンとしまえる、使い方いろいろ楽しめる丁度いい大きさのポーチハンカチです。

ポーチハンカチ 綿 100% (ガーゼパイル)
[サイズ] 約12cm×12cm (広げる 22cm)
各 1,100 円 (税込み)
Designed by Kusubashi Mon-ori in Japan, Made in China.

「軒下のアマノジャク」

隣の家の軒下の物干し竿に赤い鬼。
時々ひっくり返ってぶら下がって
コッチ見てる。

ワタンが「コッチ見るな！」
って云うと
ソイツは「コッチ見ろ！」
って云う。
ワタンが「見ないよ！」
って云うと
ソイツは「ジロジロ見るよ〜」
って歌う。
ワタンが「メンドクサイ！」
って呆れると
ソイツは「オモンロイねえ！」
って笑う。

なんか釣られて面白くなって
きちゃって
「アハハ。」って笑っちゃうと
ソイツも「アハハ。」って。
あれアマノジャクじゃなかったの？



A-68236-90-R

「大きな樹のてっぺんのテナガザル」

独りぼっちのテナガザルは
お気に入りの大きな樹のてっぺんから
ぶら下がって世界を観ていました。

ここから観る世界は少し窮屈そうで
少し不自由そうな感じが
したもんですからね。
彼はほんのちょっと
カラダを揺らしてみます。
そうすると枝が
サワサワと鳴って
世界は今度は少し
踊っているように見えました。
彼は次にほんのちょっと
腰を振ってみます。
すると世界はなんだか
笑っているみたいで。

独りぼっちのテナガザルは
明日この樹から降りてみよう
と決めました。
ふと自分もね、
この世界に参加して
みたくなったんですって。



A-68237-90-BE

「爪みたいな月夜のコウモリ」

爪みたいに細く欠けた月の夜。
コウモリはその光の粒を
全身に浴びています。
切なさや儚さが
いっぱい詰まった粒たちは
ちょっと淋しいのでは
あるのだけれど
心地よくもあるのでした。

静かなエネルギーは
コウモリの鼻腔を通過して
ほろ苦い懐かしさを
辺り一面に振り撒きます。
こんなに美しい世界が
此処にはあるのです。
コウモリはそっと枝にかけた指で
暗い木肌を撫でました。



A-68238-90-PAP

「河辺の岩のカッパ」

河辺の岩に座ってさ。
カッパはおやつを胡瓜をポリリ。ポリリ。
実は昨日アイツに負けた相撲が悔しくて。
悔しくて。
ひとり反省会中って
ワケなんだそうだけど
その胡瓜も可哀想だからって云って
アイツがくれたヤツなワケ。
もうお膳んだり躰ったりな
ワケなんだけど
このアイツがつくった胡瓜が
またんマイのなんのって。
なんだよアイツってば
完璧じゃん。
クソムカツクヤツ
なんだそうだけど
アイツは何故かカッパが
大好きなんだって。
ってことはだよ。
完璧なアイツが大好きって
思わせてるカッパは
超完璧ってこと？

そう云ったらさ、
カッパのお血が瞬間ピンクに色づいたの
ボクは見逃さなかったよ。



A-68239-90-LG

「ぼっこりお尻漁のカモ」

朝早くからカモのお尻漁が始まる。
勢いよく顔を水中に
突っ込んだかと思うと
お尻浮き輪が
ポコリ ポコリ ポコリ ってね。
いやもうなんだかさ。
カッコイイか？って訊かれたら
どうあっても
カッコワルインだけけど。
なんでこんな仕様で
確立しちゃったんだ
って話なんだけれど。

世の中不思議なモノや
コトってけっこうあるね。
でもってそーゆの楽しいね。
うんうん、ポコリ ポコリ。



A-68240-90-G

「サーカス・スターのナマケモノ」

お酒落な帽子を被ってさ、
ナマケモノ登場。
三角旗のロープをさ、
ユルリユルリと渡ります。
ぼう。

なんたってわがサーカスの
花形スター。
お客さんすべてを
優雅な眠りの世界に誘う
超絶ロースピードが
売りのなのでございます。
ぼう。
呑気と根気と
元氣と鈍氣。
可愛いカラダに
詰め込んで
ユルリユルリと
歩むのが
彼のプライド。
ぼう。
そうそうお尻を搔いたら
拍手の合図。
みなさん盛大にお願いします。
ぼう。
ぼう。



A-68241-90-P